

地域課題解決マッチング事業

地域課題（お困りごと）募集要項

1 事業の目的

市民自らが、テクノロジーを活用して、自らの望む社会を創り上げるために地域課題を解決する取り組みや考え方をシビックテック（Civic（市民）とTech（テクノロジー）をかけた造語）といいます。

金沢市が抱える地域課題を探り出し、地域課題をICTの力で解決するシビックテック活動を、本事業を通して支援し、その周知と推進を図ることを目的とします。

■地域課題解決につながったシビックテックの取り組み事例

○ゴミナシ（5374.jp）

シンプルな画面でゴミの収集日がひと目でわかるアプリ

○さっぽろ保育園マップ

地図に札幌市内の保育園・幼稚園の様々な情報を表示できるサイト

2 地域課題（お困りごと）募集について

（1）募集内容

あなたが日頃感じているお困りごとや金沢市が抱える地域課題を募集します。

■お困りごとの一例

- 市役所窓口がいつも混み合っている。いつすいているのかわからない。
- 新型コロナウイルスに関する疑問があったとき、どこに聞けばいいかわからない。
- 子供の給食の献立を忘れ、夕飯に同じものを作ってしまう。
- 未就学児を連れていける遊び場を手軽に知りたい。
- ゴミ捨て場にカラスが来て散らかしていくので困っている。
- 除雪車がいつ来るのか、どこの道路に融雪装置がついているのか知りたい。
- 着られなくなった洋服や家具などの不用品を誰かに譲りたい。
- 家庭菜園で作った、食べきれない野菜を捨てるのがもったいない。
- 町会の回覧板が回るのが遅く、電子化して情報をもっと早く知りたい。
- 地域の外国出身者が不便に思っていることがわからない。交流する機会を作りたい。

（2）募集条件

金沢市の地域課題であること。

（3）応募者

年齢・居住地とも問いません。（金沢市外在住の方も応募できます。）

(4) 課題募集期間

令和2年7月30日(木)～8月26日(水)

(5) 課題の選定

ご応募いただいた地域課題（お困りごと）の中から数点を事務局が選定します。選出者様には、メールにてご連絡いたします。

(6) 地域課題（お困りごと）選出者への問い合わせについて

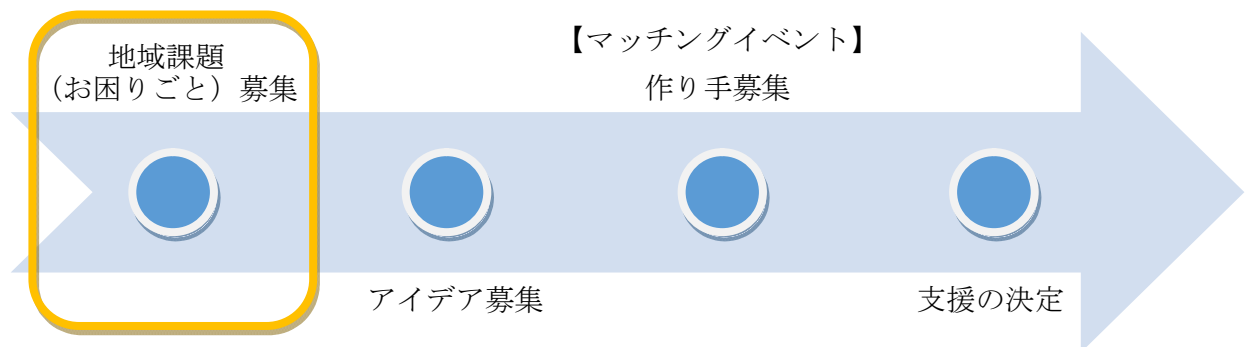
地域課題（お困りごと）の選定が終わり、アイデア募集開始後、課題選出者様には地域課題の詳細について、事務局側から質問をさせていただく場合がありますのでご了承ください。

(7) 今後のチームへの参加について

今後、地域課題（お困りごと）を解決するためにチームを結成することになります。もし応募した課題が選定された場合、そのあとも結成チームに参加していただけるようでしたら是非ご参加お願いいたします。（応募フォームにその旨を記載ください。）

3 事業概要

(1) 事業の全体流れ



① 課題（お困りごと）募集

- ・市民や行政に対して具体的な課題（お困りごと）を募集する。
- ・課題のテーマは決めず、具体的な事案を募集し、事務局が課題を数点選定する。



② アイデア募集

- ・①で選定した課題をHP等で公開し、ICTを活用し課題解決するアイデアを募集する。
- ・アイデア提案書（企画書）を提出してもらう。



③ アイデアの選定および作り手の募集

- ・②で集まったアイデアから数点選定する。（委員選定）
 - ・アイデアを実際に構築できる“作り手”（プログラマー）の参加を募集する。
- ※プログラムは原則、オープンソースとする。



④ マッチングイベントの実施

- ・アイデア保持者が作り手に向けて公開プレゼンテーションを実施する。
 - マッチングタイム（アイデア保持者用のブースを設置）
 - 作り手はブースを回って、プレゼンだけではわからない部分をもっと掘り下げて聞いたり、作り手側のアピールをする。
 - 手上げ方式でチームを決定
- ・作り手が複数いる場合、アイデア保持者がどちらと組むかを決定する。
- ・プレゼンテーション実施者（アイデア保持者）には謝礼金（1万円程度）用意



⑤ チームで企画のブラッシュアップ

- ・ブラッシュアップしたものを企画書としてまとめ、事務局に提出してもらう。
- ・企画書に必要な経費欄（開発費・運用経費）を設け、経費は支援の金額を決定する際の参考にする。



⑥ 支援の可否判定

- ・協議会委員が支援の可否を判定する。

※行政課題に対する解決アプリ（システム）については、担当課とも協議



⑦ 開発支援

- ・毎年度の協議会からの支援額の上限は50万円とする。
- ・支援先は、1～2チーム程度にする。
- ・次年度以降の継続的な支援のため、毎年度チームの活動報告（簡易的書類）を提出してもらい、メンタリングを実施。

(2) 支援金について

※課題募集の段階での支援金はありません。

課題募集⇒アイデア募集⇒作り手募集（マッチングイベント）⇒支援の可否を判定し、1～2チームを選定します。選ばれたチームに対して合計で上限50万円を支援します。

4 応募方法

(1) 申込書での申込み

申込書に必要事項を記載し、応募先（金沢市情報政策課ICT活用推進室内「金沢シビックテック推進協議会事務局」）まで提出してください。

※申込書はこちらからダウンロードしてください。

<https://www4.city.kanazawa.lg.jp/11010/civic-tech/matching.html>



下記のいずれかの方法で提出してください。

①電子メール

ICT活用推進室宛て：ict@city.kanazawa.lg.jp

②郵送

〒920-8577 石川県金沢市広坂1丁目1番1号

金沢市情報政策課ICT活用推進室内「金沢シビックテック推進協議会事務局」

(2) 電子申請での申込み

以下にアクセスしてご利用ください。

https://s-kantan.jp/city-kanazawa-ishikawa-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=203



5 事業全体スケジュール（予定）

日時等	内容
7月30日(木) ～ 8月26日(水)	課題募集期間 課題の決定
9月	アイデア募集 アイデアの決定
10月	作り手募集
10月下旬頃	マッチングイベント開催
11月～12月	作り手の募集&アイデアのブラッシュアップ
1月	支援の可否の判断 支援決定

6 注意事項

- (1) 応募に当たって提供される個人情報及び事業者連絡先情報等は、本事業の運営に使用される場合があります。
- (2) 本事業の実施、内容、スケジュールその他について、予告なく中止又は停止する場合があります。

【応募先及び問い合わせ先】

〒920-8577 石川県金沢市広坂1丁目1番1号

金沢市情報政策課ICT活用推進室内「金沢シビックテック推進協議会事務局」

TEL：076-220-2014 FAX：076-260-7191

Email：ict@city.kanazawa.lg.jp